

東洋ゴム北米タイヤ事業統括会社社長が 南カリフォルニア日米協会より国際市民賞を受賞



写真提供：南カリフォルニア日米協会

このたび、TOYO ブランドと NITTO ブランドを展開する東洋ゴム工業株式会社の北米タイヤ事業統括会社 Toyo Tire Holdings of Americas Inc. 社長・水谷友重が、南カリフォルニア日米協会より「国際市民賞」を受賞しましたので、お知らせいたします。

同賞は、日米の経済・文化・政府等の友好関係の構築を目的に活動する非営利団体「南カリフォルニア日米協会」が主催する表彰制度で、日米関係に貢献した個人・団体に対して授与されるものです。政府関係者、文化／スポーツ功労者、企業家などから選出され、過去には豊田章一郎氏（現・トヨタ自動車株式会社名誉会長）や稲盛和夫氏（現・京セラ株式会社名誉会長）、中曽根康弘氏（第71～73代内閣総理大臣）などが受賞しています。今回の授賞式は6月17日に米国カリフォルニア州ビバリーヒルズにあるビバリーウィルシャーホテルで行われました。

水谷は、2009年の Nitto Tire U.S.A. Inc. 社長就任以降、我々日本企業が米国で事業を行う基盤を作って下さった日系の先人や日系コミュニティーへ感謝の意を常に持つことをモットーに、その還元として全米日系人博物館や日米協会への支援活動を行ってきました。また、米国において日系社会の発展に貢献された人々の偉業を伝えるドキュメンタリーフィルムの制作を行うとともに、それらを日系 NPO 機関／教育機関に寄贈するなど、自ら積極的に企画し、NITTO 独自の CSR 活動を展開してきました。長きにわたって続けてきたこれらの活動を高く評価いただき、今回の受賞に至りました。

■水谷のコメント

このような榮譽ある賞に恥ないよう今後もオリジナリティーを求め、北米における東洋ゴムグループの発展に貢献して行きたいと思っております。「米国で利益を上げた企業は社会に還元する」という米国ならではの経営ルールを教えていただいた田中正明 東京三菱 UFJ 銀行元米州支配人に感謝申し上げます。

＜本件に関する報道関係者 お問い合わせ＞

ニットー・ジャパン PR 事務局

TEL : 03-5572-6316/ FAX : 03-5572-6065

■水谷友重（みずたに ともしげ） 略歴（1961年6月18日生）

2000年3月23日	東洋ゴム工業株式会社入社
2009年11月1日	Nitto Tire U.S.A. Inc. 社長
2010年4月1日	東洋ゴム工業株式会社 タイヤ販売第五部長 Nitto Tire U.S.A. Inc. 社長
2011年1月1日	東洋ゴム工業株式会社 ニットータイヤ営業本部長 Nitto Tire U.S.A. Inc. 社長
2011年4月1日	東洋ゴム工業株式会社 執行役員 東洋ゴム工業株式会社 タイヤ事業本部 ニットータイヤ営業本部長 Nitto Tire U.S.A. Inc. 社長
2012年4月1日	東洋ゴム工業株式会社 執行役員 東洋ゴム工業株式会社 タイヤ事業本部 NITTO ビジネスユニット長 Nitto Tire U.S.A. Inc. 社長
2013年10月1日	東洋ゴム工業株式会社 執行役員 東洋ゴム工業株式会社 タイヤ事業本部 NITTO ビジネスユニット長 Toyo Tire Holdings of Americas Inc. 社長

■NITTO タイヤについて

Nitto Tire U.S.A. Inc.は、東洋ゴムグループの北米タイヤ事業統括会社 Toyo Tire Holdings of Americas Inc.傘下のタイヤ販売子会社です。北米を中心に、NITTO ブランドを供給しており、カスタムカー愛好家の声に耳を傾け、彼らの求める商品作りをモットーにしています。SUV用タイヤ、ラグジュアリー スポーツ UHP（ウルトラ・ハイ・パフォーマンス）タイヤ、ラグジュアリー UHP（ウルトラ・ハイ・パフォーマンス）コンフォートタイヤなど多くの高品質な商品を提供。顧客の声と綿密な分析で市場のニーズを予測し、常にトレンドを生み出しています。

NITTO タイヤの Facebook ページのファン数は、700万人を超え、タイヤブランドとしてはグローバルトップに位置しております。今後も、ユーザーとのインタラクティブなコミュニケーションを図るとともに、ダイレクトコミュニケーションにも積極的に取り組み、NITTO ブランドを支持するファンの皆さまとともにプレゼンスを高めてまいります。

ニットージャパン Web サイト : <http://www.nittotire.co.jp/>

以 上